サイバーセキュリティ

診断チェック表

第３回：これからの企業経営で必要な IT 活用とサイバーセキュリティ対策

check 01	☐	自社に適したセキュリティフレームワークを選定している
check 02	☐	ISMS の要求事項に基づき情報資産を特定している
check 03	☐	ISMS 運用責任者を明確にしている
check 04	☐	ISMS の PDCA サイクルを定期的に回している
check 05	☐	NIST CSF の 6 機能を参考にしている
check 06	☐	CPSF を参照し、物理・制御系の対策を考慮している
check 07	☐	経営ガイドラインを基に経営層の役割を整理している
check 08	☐	フレームワークごとの目的と適用範囲を把握している
check 09	☐	複数フレームワークを組み合わせて自社基準を整備している
check 10	☐	情報セキュリティポリシーをフレームワークに沿って見直している
check 11	☐	リスクマネジメント方針を策定し、承認を得ている
check 12	☐	リスク特定・分析・評価の手順を文書化している
check 13	☐	リスク対応策を実施し、残留リスクを評価している
check 14	☐	リスク対応計画の進捗を定期的に点検している
check 15	☐	フレームワーク適合の教育を関係者に実施している
check 16	☐	外部監査または自己点検で ISMS の有効性を確認している
check 17	☐	法令や基準改定時にフレームワーク対応を更新している
check 18	☐	管理策の適用状況を評価し、改善を進めている
check 19	☐	リスクアセスメント結果を経営層に報告している
check 20	☐	ISO27005 に基づくリスク管理プロセスを運用している

令和７年度
中小企業サイバーセキュリティ支援事業 実践力強化プログラム
※当事業は東京都より委託を受け、株式会社 NTT ExC パートナー（エヌ・ティ・ティ エクシーパートナー）が運営しています。
事業の公式サイトはこちら
https://zissenkyouka.metro.tokyo.lg.jp/